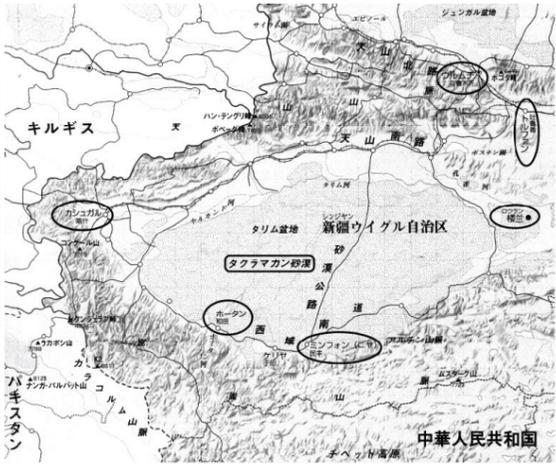


連載



新疆ウイグル自治区の主要都市

「抗加齢」「健康増進」「健康保持」
—市民の要望に応えるために

近畿大学アンチエイジングセンターの取り組み⑥

● 近畿大学薬学部・薬学総合研究所 教授 村岡 修



路南道)最大の都市
国家として知られ
東の中国、西のイラ
ン、南のチベット、
インドと結びつく東
西交易の要地として
栄えていました。

国、タイ、インドなどの
大学や研究機関との研
究をはじめ、近畿大学東
洋医学研究所、腫瘍免疫
等研究所、アンチエイジ
ングセンターとともに、
有望な機能性素材の臨床
応用も企画しています。

カンカの科学的解明

今回は、薬学総合研究
所(以下・薬総研)につ
いてご紹介いたします。
薬総研はその傘下に食
品薬学研究室を設置し、
京都薬科大学と共同で薬
効が期待できる食品(薬
用食品)の探索、機能や
安全性、品質管理等につ
いて薬学的見地から研究
を進めています。

素材探索のために中

今回は、薬学総合研究
所(以下・薬総研)につ
いてご紹介いたします。
薬総研はその傘下に食
品薬学研究室を設置し、
京都薬科大学と共同で薬
効が期待できる食品(薬
用食品)の探索、機能や
安全性、品質管理等につ
いて薬学的見地から研究
を進めています。

暖の差は30℃近くになる
過酷な自然環境ですが、
コーカサス、フンザ、ピ
ルカパンバと並ぶ世界
4大長寿地域として知ら
れ、100歳を超えても
寝たきりや認知症にかか
らない元気な老人が多い
地です。この地では古く
からカンカを常食してき
たと伝えられていること
から、私もカンカが
今日のアンチエイジング
素材として大変興味深い
薬用食品と考えました。

カンカとは、ハマウツ
ボ科(Orbanchaceae)
ニクジュヨウ属の多
年生草本カンカニク
ジュヨウ(管花肉蓯蓉)

約二千年前に著された
古代中国の薬物書『神農
本草経』にはカンカの同

一方、ホータンでは、
スライスしたカンカを
羊肉と煮込んでスープ
として食した
り、お茶やお
酒に漬け込ん
だりして日常
的に飲食され
てきた食品で
す。これまで
のカンカに関
する研究にお
いて、その主
要成分として

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

ホータンのニヤ地区は
年間の降雨量が少なく、
また、砂塵の吹く日は年
200日を超え、冬期は
マイナス15℃、夏期は
40℃にも達し、一日の寒

生薬を上、中、下葉(品
の三種類に分類。上葉
(上品)は薬の王(君)
に相当する最も重要な
薬で、長期運用かつ多量
摂取しても副作用がな

ニクジュヨウは、この
上葉に収載され、薬効と
して「五勞、七傷を主治
し、中を補い、精気を益
し、子多からしむ。婦人
の腹中の硬結、腫瘤を治
す」と記されています。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。



属植物で
あるニク
ジュヨウ
が収載さ
れており、
『神農本草
経』では、

エキナコシドやアクト
オシドなどのフェネチ
ルアルコール配糖体が明
らかにされています。ま
た、中国の研究者らによ
りカンカ抽出エキスの薬
理作用として、①男性ホ
ルモン様作用、②女性ホ
ルモン様作用、③免疫増
強作用があることや、主
要成分のエキナコシドと
アクトオシドに④抗老化
作用、⑤認知障害改善作

07年1月に、カンカの
学術研究および会員の交
流と研究成果の積極的な
利用による①食品薬学研
究の発展、②国際学術研
究の進展、およびカンカ
の普及を通して③人々の
健康の維持・増進、④
地球環境保護に寄与する
ことを目的とした国際カ
ンカ研究所を発足させま
した。また、同年07年3
月には第1回国際カン
カシンポジウムを開催。
日中の産官学から200
人以上が参加し成功裡に
終わりました。

このシンポジウムで、
新たに見いだされた
活性成分の構造研究、抗
酸化作用や血管拡張作
用、認知症に対する機能
性などの日中の大学や研
究機関での研究結果と
もに、女性更年期障害の
改善効果や抗老化効果と
いった最新の応用研究に
関する知見も報告され、
今後の発展を予見させる
素材であると発表されま
した。

環境保護、緑化のために
ホータン地区をほじ
り、タクラマカン砂漠周
辺の乾燥地帯では砂漠化
との戦いが有史以来続い
ており、今日でも水路建
設や防砂事業などに絶え
間ない努力が続けられて
います。その一つとして、
ホータン地区民豊(ミン
フォン)県ではタマリク
スを用いた試みがおこな
われています。

滋養強壮や末梢血管
の拡張作用などの作用
が報告されるカンカを素
材にした商品化がされて
おり、今後もさまざまな
マーケット開拓が期待さ
れます。カンカをはじめ
とした補完代替医療素材
の科学的解明により、そ
れらのエビデンスを蓄
積し、セルフメデューケ
ションの実践のために、
今後も貢献していきたい
と考えています。



カンカと羊肉のスープ



タマリクスの植樹事業

酒に漬け込ん
だりして日常
的に飲食され
てきた食品で
す。これまで
のカンカに関
する研究にお
いて、その主
要成分として

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

また、ラット胸部大
動脈を用いた実験にお
いて、カンカ抽出エキス
と含有成分に血管収縮抑
制作用を見出すことも
に、マウスを用いた肝障
害モデルに対する肝保護
作用も確認。これらは、
カンカの強壮、解毒、冷
え性改善、認知症予防効
果などの伝承薬効や中国
研究者の実験効果を支持
するものとして興味深い
知見といえます。

研究で広がる国際交流